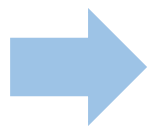


高血圧症等の重症化予防対策の今後の方向性について

- 主に市町村等で推進されている減塩、野菜摂取、運動、禁煙の啓発は引き続き必要
- 早期発見に向けた特定健康診査・特定保健指導実施率の向上は引き続き必要
- 基礎疾患の重症化予防に向けた、未治療者や治療中断者に対する医療保険者による受診勧奨は引き続き必要



本県の重要課題である平均寿命延伸へのインパクトを考えれば、中長期的に効果発現が見込まれる現在の取組だけでの状況改善は困難

臨床イナーシャを減らす取組が必要ではないか



患者や一般住民に対し、自覚症状のない高血圧症、脂質異常症及び糖尿病について啓発を図るとともに、専門医とかかりつけ医との連携をさらに深め、医療従事者等への各診療ガイドラインの浸透と遵守の徹底を推進してはどうか